



評 定 書 (工法等)

申込者 株式会社神戸製鋼所 代表取締役社長 山口 貢 様

件 名 角形鋼管柱・H形鋼梁外リングダイヤフラム形式柱梁接合部設計方法

令和3年2月19日付けで評定の申し込みのあった本件については、当財団鋼構造評定委員会（委員長：田淵基嗣）において審査の結果、評定申込事項に係る技術的基準に照らし妥当なものと評定します。

なお、本評定書の有効期間は、本評定日より令和8年4月14日までとします。

令和3年3月19日



記

1. 評定申込事項

本評定は、角形鋼管柱とH形鋼梁の外リングダイヤフラム形式柱梁接合部の設計方法の妥当性に係る評定の申し込みがなされたものである。

2. 評定の区分 更新

3. 変更内容

- ・代表者名の変更
- ・準拠する基規準の最新版に変更

上記項目以外は既評定書（BCJ 評定-ST0191-02）のとおり

4. 備考

本評定は、設計・施工・品質管理等が適切に行われることを前提に、提出された資料に基づいて行ったものであり、個々の製品の製造並びに工事等の実施過程及び実施結果の適切性は評定の範囲に含まれていない。

以上